

日本認知・行動療法学会 第49回大会 ケーススタディー一覧

演題番号	日程	演題タイトル	役割	氏名	所属
ケーススタディ1	10月8日(日) 12:30~14:00	若年男性の慢性頭痛における「行動分析に基づく心理教育」の効果に関する一考察	座長	古川 洋和	鳴門教育大学大学院心理臨床コース
			演者	横地 歩	三重大学医学部附属病院痛みセンター
ケーススタディ2	10月8日(日) 14:30~16:00	来院が困難な患者に対して精神科診療所の受付にできること—強迫症と注意欠如・多動症を合併した患者の事例から—	座長	高橋 史	信州大学教育学部
			演者	松浦 文香	原井クリニック
ケーススタディ3	10月8日(日) 16:30~18:00	精神疾患休職中の学校職員に対し、認知再構成、行動活性化等により、もとの職場に完全復帰した2事例—本人の認知行動変容を中心に—	座長	別司 ちさと	京都ここてまる
			演者	大前 泰彦	COCOROゆったり相談室
ケーススタディ4	10月9日(月) 9:30~11:00	精神病性の特徴を伴ううつ病に併存したパニック症・広場恐怖症の青年に対する短期エクスポージャー:クライアントのリソースを活用した治療効率化の試み	座長	宮崎 哲治	川崎医科大学
			演者	坂田 昌嗣	CBTセンター
ケーススタディ5	10月9日(月) 11:30~13:00	挨拶の時に声が出ないと訴える男性に対して、社交不安症の認知行動療法のプロトコルを適用したケース	座長	高垣 耕企	広島大学保健管理センター カウンセリング部門
			演者	江藤 愛子	千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学
ケーススタディ6	10月9日(月) 13:30~15:00	不合理感が乏しく治療に難渋している強迫症の一例	座長	岡嶋 美代	道玄坂ふじたクリニック
			演者	松尾 陽	九州大学大学院医学研究院精神病態医学